



町長室を訪れた南圭介さん

## 白神山地魅力発信アンバサダーの南圭介さんが来庁しました

テレビ朝日系列の番組「朝だ！生です旅サラダ」で、海外リポーターとして活躍している南圭介さんが深浦町を訪ね、平沢町長と対談しました。

南さんは、難関資格の世界遺産検定マイスターの資格を有しており、白神山地魅力発信アンバサダーとしても活躍しています。6月に参加した大阪・関西万博では、平沢町長や鰺ヶ沢町長・弘前市長・西目屋村長たちと白神山地のPRのためにステージイベントに登場していました。

平沢町長は「ぜひ深浦町へ取材に訪れてほしい。白神山地のPRのために協力していただきたい」と南さんに協力を呼びかけました。

8/15

## 恒久の平和を祈念

町出身の戦没者を追悼するため、関係者や遺族の方々など64人が出席し、恒久の平和を祈念する深浦町平和祈念祭が、町民文化ホールで行われました。

式典では、戦没者への黙祷が捧げられた後、平沢町長が「『戦争の惨禍を二度と繰り返さない』この信念を貫き、戦争の悲惨さや平和の尊さを次の世代にしっかりと引き継いでいく」と、追悼の言葉を述べました。

また、深浦町遺族会の七戸年一会長が戦没者を偲び、平和への誓いを述べました。

参列者は一人ひとり祭壇に献花をし、戦争のない平和な社会を祈りました。



戦没者へ献花する参加者

## ふかうら文学館に図鑑セットを寄贈

青森市の情報システム会社、株式会社青森電子計算センターが、会社設立60周年記念として、町へ図鑑セット（10万円相当）を寄贈しました。

同社は、地域貢献事業の一環として平成7年から5周年ごとに図書の寄贈を行っています。八島勝代表取締役社長から目録を受け取った平沢町長は、「ふかうら文学館は小学校の近くにあり、子どもたちも歩いて行ける図書館なので、とてもありがとうございます」と話しました。

今回、寄贈された図鑑セットは、ふかうら文学館に配置され、町民の皆さんのが自由に楽しむことができます。

8/20



平沢町長へ目録を手渡す  
八島勝代表取締役社長

寄贈された図鑑

## 深浦けんこう講演会が開催されました

深浦けんこう講演会が農村環境改善センター（北金ヶ沢）で行われました。深浦けんこう講演会は、町民が身近な地域の医師による講話や健康測定を通して、生活習慣を見直すためのきっかけづくりとして町内3地区で行われ、今回が3回目の開催になります。

この日は21人が参加し、全3回で80人の人たちが深浦診療所の医師の講話や血管年齢測定、自律神経測定（ストレス測定）、ベジチェック（野菜摂取レベル測定）などの健康測定を行い、健康への意識を高めました。

簡単に作れる減塩野菜レシピの試食も行われ、参加者たちは健康のためのレシピを学んでいました。



深浦診療所の松山医師による講話

8/22

まちかど

みんなの身近な話題・行事・出来事などの情報を寄せ下さい。

深浦町総合戦略課 企画調整係  
電話 74-2122

## ウォッキング

## 難聴対策研修会が開催されました

役場町民文化ホールで町民や介護施設の職員など60人以上の方々が集まり、難聴対策研修会が開催されました。

研修会では、あきた耳鼻咽喉科クリニック（弘前市）の秋田二郎院長から「聞こえと認知症～上手な補聴器の使い方～」という内容で講演をいただきました。

秋田院長は聴覚の衰えがもたらす影響や聴こえのセルフチェック、補聴器について説明をし、健康長寿のために難聴対策を取った方がいいと来場した人たちに伝えました。

研修を受けたたたちは、補聴器と集音器の見分け方や補聴器の購入についてなど、秋田院長に質問をし、難聴対策について学びを深めました。



8/6

## 天心館(相撲)東北大会出場を報告

町内で活動している天心館の子どもたちが、8月に青森県十和田市で開催される東北学童相撲大会とJOCジュニアオリンピック東北ブロック予選会（東北大会）への出場を町長へ報告しました。

天心館は昨年も東北大会に出場しており、団体戦・学年別個人戦で3位入賞を果たしています。子どもたちは「まずは予選突破を目指して頑張りたい」と目標を語りました。

【第43回青森県小学生相撲大会結果】

団体戦 優勝 修道小学校（先鋒 櫻庭悠真 中堅 阿部福乃介 大将 小野光太郎 選手 藤田琉之介 福澤歡大）

個人 4年生以下 第二位 櫻庭悠真

個人 6年生 第三位 阿部福乃介

個人オーブン 第四位 小野光太郎

個人オーブン 第三位 小野光太郎



東北大会出場を報告するため訪れた天心館の子どもたち

## お盆の風物詩

正久地区と大間越地区で「獅子舞」が行われました。平成7年に県の無形民俗文化財に指定された獅子舞は、地域の住民にとってお盆の風物詩となっています。

このうち正久地区では、獅子舞保存会のほか地域の小中学生も参加し、高倉八幡神社を皮切りに久田地区と正道尻地区のお墓の3か所で獅子舞を披露しました。高倉八幡神社では、五穀豊穣と家内安全を祈って獅子舞を奉納し、地区のお墓では先祖を供養するため、獅子舞を行いました。

地域の住民たちは、獅子舞を一目見ようと自宅近くの神社やお墓に集まり、伝統の舞を大いに楽しみました。



正久地区的獅子舞

8/13